

今冬の節電の取組み目標について

奈良県節電協議会

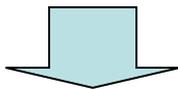
関西電力管内の定着した節電の効果 ▲4.8%
(対22年度比)

奈良県における定着した節電の効果 ▲5.5%
(対22年度比)

※景気の回復や、気温、電気料金の値上げなどの要因は除きます。

＜過去の冬の節電目標とその実績＞(対22年度比)

	目 標	実 績
平成23年冬	▲10%	▲0.7%
平成24年冬	目標なし	▲8.0%
平成25年冬	▲5%	▲6.8%



過去の奈良における節電の目標と実績、
定着した節電の効果を踏まえ

＜今冬の節電の取組み目標＞

節電スタイルを定着させるための取組み目標として、
最大電力を平成22年と比較して6%削減することを目標
に冬季節電キャンペーンを行う。

健康に影響のない範囲の節電、産業活動や病院・鉄道
等の都市機能に影響を与えない範囲での節電の協力を
呼びかける。

冬季節電キャンペーンの実施について

奈良県節電協議会

電力需要が増加する冬季を迎えるにあたり、節電・省エネ意識の定着を図っていくため、「冬季キャンペーン」を実施する。

生活や業務における電気等のエネルギーの使い方を見なおし、省エネでエコなライフスタイルに転換するきっかけになるよう、節電メニューを提示しながら、節電の呼びかけを行う。

期間 平成26年12月1日(月)～平成27年3月31日(火) 平日

時間 9時～21時の間

(12月29日(月)～1月3日(土)を除く)

節電スタイルを定着させるための取組み目標

⇒平成22年冬季と比較して最大電力を6%削減する

<呼びかけ内容>

(家庭向け)

- 今まで取り組んできた節電の取組みを
ライフスタイルとして定着させましょう。
- 電気やエネルギーの使い方を再度見なおし、
省エネでエコなライフスタイルに転換していきましょう。
- 健康に留意しつつ、節電に取り組みましょう。高齢者や
乳幼児、病人のいる世帯は無理のない範囲で節電しましょう。

(事業者向け)

- 一昨年から取り組んできた節電の取組みを
スタイルとして定着させましょう。
- 電気やエネルギーの使い方を再度見なおし、産業活動や、
病院・鉄道等の都市機能の維持に支障の生じない範囲で、
無理なく継続できる省エネスタイルを構築していきましょう。